

# 紀の体

 和歌山市管工事業協同組合



URL <http://w-kankoji.com/>  
E-mail: [wakayama@w-kankoji.com](mailto:wakayama@w-kankoji.com)

## 「粉河祭」

粉河祭は紀州三大祭のひとつ、粉河寺鎮守「粉河産土神社」の祭礼で、粉河駅前から粉河寺大門前までの「粉河とんまか通り」に「だんじり」が並びます。宵祭の夜にはそれぞれの「だんじり」の提燈に火が灯り、きらびやかに飾付けられただんじりが粉河とんまか通りを勇壮に運行します。また、本祭には、子どもだんじりやもち投げ、粉河中学校吹奏楽部による演奏などのイベントが行われます。

## － 目次 －

総会特集 理事長挨拶 .....	1
第73回通常総会懇親会開催 .....	2
第73回通常総会議事録 .....	3
役員会報告 .....	5
令和元・2年度 組織表 .....	8
組合の動き .....	9
青年部の動き .....	9
雑学の泉 .....	10
編集後記 .....	11

## 第73回 通常総会 開催



と き 令和元年5月29日(水)  
ところ ホテルアバローム紀の国



### 理事長のご挨拶

和歌山市管工事業協同組合  
理事長 小 向 俊 和

組合員各位におかれましては、ご多忙の中、第73回通常総会にご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。

又、日頃は組合事業にご参加ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

さて、懸案になっておりました「水道法の一部を改正する法律」がようやく昨年末の臨時国会で可決、成立いたしました。主な改正の内容は水道事業の「広域連携の推進」、水道管の計画的な更新や耐震化を進める基礎となる「資産管理の推進」民間の技術力や経営ノウハウを活用できる「多様な官民連携の推進」、「指定工事店の更新制度の導入」が主な柱であります。水道事業者と我々管工事業者が連携して、改正水道法施行に向けて、適正かつ確実な運用に協力していくことが水利用者への責務と考えております。

市民生活への業界の役割、責任は益々増してくると思われませんが、業界発展のため、より一層努力してまいりますので、ご協力量お願い申し上げます、開会の挨拶とさせていただきます。

## 通常総会と懇親会を開催

第73回通常総会が去る5月29日(木)ホテルアバローム紀の国に於いて開催されました。当日は、ご多忙にもかかわらず組合員総数80社中49社（内委任出席5社含む）のご出席を頂きました。

総会開会は定刻、中谷晃也副理事長〔東和冷機(株)〕の司会のもと始められました。開会に当たりまして、小向俊和理事長〔(株)小向商会〕の挨拶（前頁記載）の後、濱本黎二理事〔和歌山市管工事業協同組合〕より、和歌山市長を始め頂いた祝電の披露がなされました。

議事に際し、議長には根田佳幸理事〔根田建設(株)〕が選出され就任、議長より出席者定足数を確認、総会の成立が告げられ、議事進行にはいりました。

総会の議案審議は、濱本黎二理事より順次各議案の提案説明があり、議場に諮った結果、全議案が原案どおり可決・承認され、第73回通常総会は無事終了いたしました。（総会の議事録は、後の頁に掲載）

### 《 懇 親 会 開 催 》

通常総会終了後、引き続き同ホテルに於いて、ご来賓、組合員、事務局職員参加のもと、懇親会が開催されました。

平岡卓治監事〔平岡ポンプ水道店〕の軽快な司会で始まり、小向俊和理事長の挨拶、県議会議員山下直也先生と市議会議員宇治田清治先生からご挨拶を頂きました。

乾杯の音頭は、植野誠青年部会長の発声により行われました。会の中盤では、令和元年度永年勤続者表彰式が開催され、小向理事長から、表彰状と記念品が贈られました。

#### ご出席戴いた来賓の方々

和歌山県議会議員 山下直也様

和歌山市議会議員 宇治田清治様

#### 令和元年度 永年勤続被表彰者（敬称略）

六車 修 東和冷機(株)



和歌山県議会議員  
山下直也様



和歌山市議会議員  
宇治田清治様



表彰状贈呈

# 第73回 通常総会議事録 — ダイジェスト版 —

## 1. 開催日時及び場所

令和元年5月29日(水) 午後4時30分  
於 ホテルアバローム紀の国

## 1. 理事・監事の定数及び出席理事・監事の数並びにその出席方法

理事定数7名中 出席理事7名  
監事定数2名中 出席監事2名

## 1. 組合員数及び出席者数並びにその出席方法

組合員数80名中 本人出席44名  
書面委任5名

## 1. 議長の氏名 根田佳幸

### 1. 議長選任の経過

定刻午後4時30分、中谷晃也副理事長が司会者となり第73回通常総会の開会を宣す。小向理事長の挨拶後、祝電披露がなされ、司会者より出席組合員に議長選任を諮る。満場一致で司会者一任となり、根田建設(株)代表取締役 根田佳幸氏を指名し、議長に就任。議長より就任挨拶後、定款第41条に基づく定足数確認による総会の成立を宣し、直ちに議案審議にはいる。

## 1. 議案審議の経過・要領及び議案別の議決の結果

### 第1号議案 平成30年度事業報告並びに決算・剰余金処分(案)承認の件

議長より、瀨本理事に提案説明を求める。瀨本理事より第1号議案の提案と詳細説明を議案書に基づき、平成30年度事業報告及び決算内容を事業報告書、損益計算書、貸借対照表、財産目録等により各々報告、

詳細説明後、続いて剰余金処分案の説明を行う。

次いで鉄羽監事、平岡監事兩名を代表して鉄羽監事より

1. 監査の方法について、会計に関する帳簿、書類を閲覧し、計算書類について検討を加え、必要な実査、立会、現物照合及び理事からの報告の聴取その他相当な方法を用いて調査した旨の報告。
2. 監査結果の意見として(1)財産目録、貸借対照表、損益計算書は法令及び定款に従い、組合の財産及び損益の状況のすべての重要な点において、適正に表示しているものと認める。(2)剰余金処分案は法令及び定款に適合しているものと認める旨の報告。

議長より第1号議案を議場に諮ったところ、他に質問・意見もなく議長より採決を求めたところ、原案どおり満場一致で可決される。

### 第2号議案 平成31年度事業計画(案)並びに予算(案)承認の件

議長より瀨本理事に提案説明を求め、瀨本理事より議案書に基づき、平成31年度事業計画案並びに平成31年度予算案の提案説明がある。詳細説明後、議長より第2号議案を議場に諮ったところ、原案どおり満場一致で、可決される。

### 第3号議案 平成31年度組合の借入金残高の最高限度額を定める件

議長より瀨本理事に説明を求め、瀨本理事より提案説明後、議場に諮ったところ、満場一致で原案通り前年同様1億円の承認を得、可決される。

**第4号議案 役員選挙の件**

議長より中井啓仁選挙管理委員長〔株三田設備工業〕に「役員選挙の件」について報告を求める。中井啓仁選挙管理委員長より自己紹介の後、「役員選挙の件」につき以下の報告を行った。

第73回通常総会における役員選挙の件について、定款第5章第25条及び第27条、第32条並びに選挙規定により、3月12日開催の役員会において理事の定数8名、監事の定数2名が決定され、同時に選挙管理委員に中井啓仁（株）三田設備工業、宇治田芳弘 ウジタ設備工業(株)、植野誠（株）小佐田設備工業の3名が任命され平成31年4月12日選挙管理委員会を開催、互選により中井啓仁が選挙管理委員長に選ばれ、審議の結果選挙公示日を4月22日(月)とし、立候補並びに推せんの受付を4月26日午前9時より5月8日午後5時までとして、組合員宛に通知をした結果、締切までに理事定数8名に対して8名、監事定数2名に対し2名の立候補の届け出があり、各候補者氏名を総会の議案書と共に組合員各位に送付した旨報告。

中井選挙管理委員長から改めて届け出のあった候補者名と事業所名を届け出順に発表。

**以下理事候補**

- |              |          |
|--------------|----------|
| 中 谷 晃 也      | 東和冷機(株)  |
| 石 橋 洋 二      | (有)石橋工務店 |
| 濱 本 黎 二      | (員外)     |
| 和歌山市管工事業協同組合 |          |
| 根 田 佳 幸      | 根田建設(株)  |
| 中 山 善 嗣      | (株)中山建設  |
| 平 岡 卓 治      | 平岡ポンプ水道店 |
| 小 向 俊 和      | (株)小向商会  |

中 筋 康 文 中筋建設(株)

**以下監事候補**

鉄 羽 義 隆 鉄羽水道店  
南 出 昌 弘 南出水道店

中井選挙管理委員長より定款第25条ならびに選挙規定第14条3項により、理事・監事の候補者が定数になることから、無投票当選となる旨議場に告げた。

中井選挙管理委員長より報告の後、出席した被選者らは全員就任を承諾した

議長は議案審議の終了を宣し、第73回通常総会の閉会を告げた。

時に午後5時55分であった。



# 役員会報告

## — ダイジェスト版 —

### 3月度 定例役員会

- 1. 開催日時 平成31年3月12日(火) 午後5時30分より
- 1. 開催場所 役員会議室
- 1. 役員定数 理事7名、監事2名
- 1. 出席役員 理事7名、監事2名

議事の概要は次のとおり

#### 第1号議案 平成31年度水道メーター検針票への広告掲載について

事務局長から、標題について昨年度は年6回（1回につき100,000円＋消費税）掲載していたが、今年度は3回掲載する旨提案、全員賛成にて可決。

#### 第2号議案 平成31年度の主要日程について

事務局長から、別紙により定例役員会、通常総会等の主要日程（案）を提案したところ、原案どおり全員賛成にて可決。

#### 第3号議案 運転資金の借入れについて

事務局長から、運転資金の借入れについて、平成31年2月末の借入金残高明細を提示、例年どおり季節的に運転資金が不足する懸念があることから、新たに金額3,000万円（期間3ヶ年、元金均等払い）の借入れをしたい旨提案、全員異議なく賛成にて可決。

#### 第4号議案 車輛の買替え（事業部用）について

事務局長から、事業部使用の車輛1台（14年間使用）買替えたく別紙見積書により提案、全員異議なく賛成にて可決。

#### 第5号議案 穿孔機用ドリルの購入について

事務局長から、標題について別紙見積書により提案、全員賛成にて可決。

#### 第6号議案 組合の各種手数料等の改定について

事務局長から、組合の各種手数料等について、消費税込みで徴収していたが、消費税増税の度に実質組合収入分が引下げられていたため、現行手数料に加えた額にすることを提案、（実施時期は4月20日の請求から）全員異議なく賛成にて可決。

#### 第7号議案 漏水探知機の買替えについて（下取りセール）

事務局長から、現在使用中の機種が廃盤となる為、下取りセール中に買替えたく別紙見積書により提案、全員賛成にて可決。

#### 第8号議案 第73回通常総会における役員改選について

事務局長から、

- 1. 役員改選定数
  - 理事9名に対し改選数8名
  - 監事2名に対し改選数2名

2. 選挙管理委員会3名の任命

本人の役員選挙への立候補意志の有無の確認が必要なことから、事務局長に一任し、後日役員会に報告すること。

以上を提案、全員賛成にて可決。

**報告議題**

事務局長より以下の項目について報告があり、全員異議なく了承した。

1. 組合職員の障害者認定について
2. 平成31年度 1・2級土木施工管理技術検定試験について
3. 平成31年度 1・2級管工事施工管理技術検定試験について
4. 平成31年3月から適用する公共工事労務単価表について

## 4月度 定例役員会

- |         |                        |
|---------|------------------------|
| 1. 開催日時 | 平成31年4月9日(火) 午後5時30分より |
| 1. 開催場所 | 役員会議室                  |
| 1. 役員定数 | 理事7名、監事2名              |
| 1. 出席役員 | 理事7名、監事2名              |

議事の概要は次のとおり

**第1号議案 平成31年度 給配水管修繕及び改善工事・量水器検定満期等、量水器関連工事の契約承認について及び同工事への理事の関連会社等の参加（自己契約）の承認について**

事務局長から、標記工事の契約について承認を求めたところ、全員異議なく賛成にて可決。尚同工事への理事の関連会社等の参加について、それぞれの該当理事を除いて承認を求めたところ、異議なく承認された。

承認された会社名及び理事名は次のとおり。

(有)石橋工務店（石橋洋二）、(株)中山建設（中山善嗣）

**第2号議案 平成31年度 給配水管修繕及び改善工事・量水器検定満期等量水器関連工事の参加規定について**

事務局長から、別紙により内容説明があり、審議の結果、全員賛成にて可決。

**第3号議案 第73回通常総会の諸事について**

事務局長から、通常総会における①記念品②来賓③懇親会について説明提案があり、審議の結果、事務局案どおり承認された。

**第4号議案 メンテナンス業務斡旋規程の改定について**

事務局長から、組合の諸手数料改定に伴う規程の改定を提案、全員賛成にて可決。

**報告議題**

事務局長より以下の項目について報告があり、全員異議なく了承した。

1. 「フルハーネス型安全帯使用作業特別教育」の開催案内
2. 平成31年度 危険物取扱者試験のご案内
3. 平成31年度 消防設備士試験のご案内

4. 「刈払機取扱作業者に対する安全衛生教育」開催のご案内
5. 2019年度 産業廃棄物収集運搬課程の講習会（新規・更新）の開催案内
6. 建設工事従事者の安全及び健康の確保に関する和歌山県計画の策定について
7. 2019年度 宅内メンテナンス幹旋事業の説明会について
8. 2019年度 浄化槽設備士資格取得のご案内

## 5月度 定例役員会

1. 開催日時 令和元年5月14日(火) 午後5時30分より
1. 開催場所 役員会議室
1. 役員定数 理事7名、監事2名
1. 出席役員 理事7名、監事2名

議事の概要は次のとおり

### 第1号議案 第73回通常総会提案議題について

事務局長から、第73回通常総会提案議題について、別紙議案書（案）により詳細に提案説明があり、審議の結果、全員賛成にて可決。

可決された項目は以下のとおり

1. 平成30年度事業報告並びに決算・剰余金処分（案）承認の件
2. 平成31年度事業計画（案）並びに予算（案）承認の件
3. 平成31年度組合の借入金残高の最高限度額を定める件
4. 役員選挙の件

### 第2号議案 第73回通常総会における役割分担について

事務局長から、通常総会・懇親会の役割分担について別紙により提案、原案どおり承認した。

### 第3号議案 永年勤続被表彰者の決定について

事務局長から、今年度の永年勤続被表彰者について会員事業主から推せんのあった被表彰者について報告があり、原案どおり全員賛成にて可決。

### 第4号議案 選挙規定の一部改定について

事務局長から、別紙により改定案の提案説明があり、審議の結果、原案どおり可決。尚実施時期は令和元年6月1日とする。

#### 報告議題

事務局長より以下の項目について報告があり、全員異議なく了承した。

1. 「フルハーネス型安全帯使用作業特別教育」開催のご案内
2. 「建設業等における熱中症予防指導員研修」開催について
3. 令和元年度 給水装置工事主任技術者試験実施のご案内
4. 令和元年度 建設業経理士及び経理事務士の資格取得のご案内
5. 消防設備士養成講習会開催のご案内
6. 2019年度「浄化槽設備士」及び浄化槽関連講習会のご案内

## (令和元・2年度) 組 織 表 (案)

担 当	担 当 理 事 名
○総 括	◎小向理事長
○総務・人事担当	◎中谷副理事長 中筋理事、濱本理事
○渉外担当	◎石橋副理事長 平岡理事
○企画担当	◎根田理事 南出監事、濱本理事
○講習会担当	◎石橋副理事長 平岡理事、鉄羽監事
○共同受注担当	◎濱本理事 中山理事
○災害対策担当	◎中山理事 根田理事、平岡理事
○メンテナンス斡旋事業	◎鉄羽監事 南出監事
○青年部担当	◎平岡理事 南出監事

## 各 種 委 員 会

委 員 会 名	委 員 名
○共同受注委員会	◎濱本理事 ○石橋副理事長、中山理事、平岡理事、鉄羽監事
○共同受注事業企画・調整委員会	◎石橋副理事長 ○鉄羽監事、濱本理事、平岡理事 高橋、中原、松村
○共同受注工事検査委員会	◎高橋事業部部長 ○松村、中原、上田
○労働安全衛生協議会	◎石橋副理事長 高橋、中原、松村、辻
○紀の水編集委員会	◎濱本理事 ○平岡理事、山本、有馬、玉置

氏名の前の ◎印は委員長 ○印は副委員長

令和元年 6 月

# 組合の動き

## メンテナンス業務斡旋事業参加業者説明会を開催

令和元年度のメンテナンス業務斡旋事業の説明会が4月11日(木)、事業への参加希望業者を対象に、組合本部で開催されました。メンテナンス業務斡旋事業は本格的に発足して10年が経過し、昨年の実績は560件でした。参加登録は2年毎ですが、参加事業者は年度初めの説明会への出席が必要です。また、組合では事業毎に、作業従事者には組合作成の身分証明書の携帯を義務付けています。員外業者と組織基盤の確かな組合員企業との違いをきわだてることで、作業従事者の意識の向上と市民の皆さんの信頼を得ることに役立っています。

説明会では、事業への参加組合員23社が出席し、事務局長から、発足以来の諸事例に基づいた修理工事施工の留意点や適正な修理代金の請求の仕方、顧客との信頼関係の築き方などの説明があり、参加事業者のスキルアップをはかりました。



## 青年部の

# 動き

## 「青年部 第24回通常総会開催」

青年部第24回通常総会が、去る6月21日(金)午後6時30分から、組合本部において開催されました。

当日は、中西敏揮幹事〔東和冷機(株)〕の司会で進行し、議長には中澤伸吾幹事〔株中澤工業〕が選出されました。平成30年度事業報告並びに決算報告、続いて31年度(令和元年度)事業計画(案)並びに予算(案)が審議され、全議案が原案どおり承認されました。また、植野誠会長〔株小佐田設備工業〕の任期満了に伴い役員改選が行なわれ、新会長に前幹事の池田直仁氏〔I.K.Dイケダ設備サービス〕が選任され就任いたしました。

新体制は次のとおりです。



### 青年部新役員

会長 池田直仁 [I.K.Dイケダ設備サービス]  
副会長 杉山勤 [杉山水道設備]  
副会長 中口泰樹 [ヤスキ水道工業(株)]  
会計 齊藤寛史 [株藤島建設]  
幹事 植野誠 [株小佐田設備工業]  
幹事 中澤伸悟 [株中澤工業]

幹事 中西敏揮 [東和冷機(株)]  
幹事 中村伸行 [中村設備工業(株)]  
幹事 中山清誠 [株中山建設]  
監事 齊藤孝幸 [株幸建設]  
監事 森田大介 [森田鉄建(株)]



## 聖火・聖火リレー

2020年東京オリンピックまであと1年になりました。観戦チケットの抽選に当たった人はいますか。私の周りではいないようです。(応募したという話も聞きませんが)

また、聖火ランナーの募集も始まっています。オリンピックにどうしても参加したいという人は、選手はだめでも聖火ランナーなら参加できる可能性があります。

募集には都道府県枠とスポンサー企業枠があり、スポンサー企業にはコカ・コーラ、トヨタ自動車、日本生命、NTTの4社があります。つまりチャンスは5回あるということです。ただし、募集の締め切りはすべて8月31日となっていますので応募される方はお急ぎください。

ということで、今回は聖火・聖火リレーの雑学です。

### 聖火はどうやって作る？

ギリシャのある所に昔から燃えている火があり…というのではなく、オリンピックのたびにオリンピアにあるギリシャ神話のゼウスの妃の女神ヘラの神殿跡で凹面鏡により太陽光を集めて採火して作っているそうです。

この聖火採火式は女優が演じる11人の巫女が行い、男子禁制で、完全に非公開だそうです。ニュースなどで流れる映像は、マスコミ向けのリハーサルの映像ということです。

### 聖火はどのようにして運ばれる？

基本的には陸路をランナーが運んでいましたが、今では必要に応じて船や飛行機が使われています。2000年のシドニーオリンピックでは、海中の聖火リレーが行われ、2014年のソチオリンピックでは、ソユーズ宇宙船で運ばれた聖火トーチが、地球に帰還して開会式の聖火点灯に使われたそうです。

もちろん宇宙空間でトーチに火はついていなかったようですが、初めての宇宙での聖火リレーでした。

### 聖火の火が消えた！

ロシアのソチで行われた冬季オリンピックの聖火リレーでプーチン大統領が出席していた記念式典で聖火の火が消えてしまいました。この時関係者があわてて、ライターで火をつけなおすという映像が流れていました。この聖火はあとでギリシャから並走して運ばれていた予備の「火種」から改めて点火されたそうです。

聖火はリレーでトーチにつけられてランナーが運んでいるのと同時に「予備」の聖火も運ばれているんですね。





## 編集後記



★梅雨入りが例年より遅いとの報でしたが、九州南部をはじめ各地に集中豪雨をもたらしました。折しも全管連第59回通常総会・全国大会が7月3日鹿児島市で開催されました。午前7時過ぎに和歌山を出発、新大阪駅で新幹線に乗り継いで鹿児島中央駅には12時過ぎ到着の予定でしたが、熊本駅で運転見合わせとのこと。在来線かタクシーでもと問合わせましたが、いずれも不可能とのこと。通常総会の開催を気にしながら、夕刻には無事帰ってくる事が出来ました。開催地の鹿児島県連のみなさんをはじめ、全管連の役職員の方々には大変なご苦労をお掛けしてしまいました。その労苦に心から感謝申し上げます。報道によりますと、被害が比較的少なかった様子ですが、改めてお見舞い申し上げます。昨年の静岡県での大会も大雨に見舞われ、新幹線は途中で運転見合わせ、大変な目に合いました。いずれも異常気象による集中豪雨が原因でした。

★今年の土用の丑の日は7月27日(土)、丑の日と云えば「うなぎ」、ウナギ科の魚は世界で23種類あるそうで、日本で食べられているのは「ニホンウナギ」がほとんどだそうです。近年では、養殖ものがほとんどで、天然ものは希少です。稚魚を冬から養殖して、半年で育つ成長の早いものを、夏の土用に出荷されます「ニホンウナギ」の産卵地は日本から2,000km以上離れた太平洋のマリアナ海溝、遠くから泳いできた稚魚を捕獲して各地で養殖しています。養殖うなぎの生産量は1位鹿児島、2位愛知、3

位宮崎だそうです。養殖ものでは、国産、中国産、台湾産などで国産のほとんどはニホンウナギで「アンギラ・ジャポニカ」体形は細めで脂や臭みが少なく身はやや固め。中国産はヨーロッパウナギで「アンギラ・アンギラ」という種類、太くて短い。脂が多く臭みが出やすい。台湾産は日本と同じニホンウナギで国産より安く、自然環境に近い露地池で2年ほどかけて養殖されているものが多く、安くて旨いと評判です。

★ついでに関東と関西の「かば焼き」の違いを調べてみますと、関東では背開きでうなぎを半分の長さに切る。白焼きにした後、蒸してタレをつけて焼く。関西ではうなぎの腹開きで長いまま白焼きにし、皮に焼き目をいれ、蒸さずにタレをつけて焼く。東西の調理法の違いは諸説あるが、侍文化が強い関東では、「腹開きは切腹」をイメージして嫌い、背開きになったとか。関西では、商人文化が強い為、「腹を割って話す」ことから腹開きとなったようです。調理の難易度からいえば、腹開きの方が難しいようです。

★先日和歌山県にも「かば焼き」の美味しい店が御坊市にあるというので行ってきました。休日だから、行列で約1時間待ちで食することができました。久しぶりに「かば焼き」を堪能させて頂きました。一度は行ってみる価値がありそうです。お試しあれ!!

(編集委員 H生)

## ■組合だより 紀の水

●発行  和歌山市管工事業協同組合

理事長 小 向 俊 和

●編集 紀の水編集委員会

〒640-8251 和歌山市南中間町 12  
TEL(073) 436-6801  
FAX(073) 436-6804  
URL <http://www.w-kankoji.com>  
E-mail : wakayama@w-kankoji.com